

全般	○ 令和6年1月1日（月）1610頃、石川県能登地方を震源とする最大震度7（M7.6、深さ約16km）の地震が発生。 ○ 同日1645、石川県知事から陸上自衛隊第10師団長（守山）に対して災害派遣要請があり、同時刻受理。 ○ 4日（木）0900、富山県知事から陸上自衛隊第10師団長（守山）に対して災害派遣要請があり、同時刻受理。 ○ 2日（火）1040、陸自中部方面総監を長とする統合任務部隊（JTF）を編成（陸海空自衛隊約10,000名態勢）。 ○ 3日（水）以降、総理からの指示を踏まえ、被災者のニーズにきめ細かく寄り添った生活支援活動を実施中。 ○ 7日（日）自治体のニーズを踏まえ、給水支援や給食支援を実施。新たに七尾市において入浴支援を開始。
----	---

活動態勢	【陸上自衛隊】 約4,100名 航空機約20機 【海上自衛隊】 約1,000名 艦艇9隻 航空機4機 【航空自衛隊】 約1,000名 航空機約10機 【合計】 約6,100名 艦艇9隻 航空機約40機
------	---

連絡員の派遣状況	○ 全9箇所に計54名の連絡員（LO）を派遣し情報収集活動を実施。
----------	--

活動実績 （延べ）	人命救助：救助353名 衛生支援：診療 約300名、患者輸送 約290名 輸送支援：糧食 約210,000食、飲料水 約231,700本、毛布 約9,900枚 燃料10,800L 等 給食支援：約3,730食 給水支援：約551t 入浴支援：入浴約420名 道路啓開：県道1号、6号、52号、57号、266号、285号及び国道249号の一部区間
--------------	---



<7日（日）の活動>

【人命救助活動】

- ・陸自第10施設大隊が珠洲市鵜飼地区において要救助者1名を発見
- ・陸自第35普通科連隊の軽装高機動車×2台により、輪島市門前町水の上から門前総合支所へ避難者2名の搬送を実施
- ・陸自第35普通科連隊の軽装高機動車×2台により、輪島市門前町樽美から同町内の餅田集会所へ避難者4名の搬送を実施
- ・空自小松救護隊のUH-60×1機により、金沢市産業会館へ避難者等6名の搬送を実施

【道路啓開活動】

- ・陸自第402施設中隊が輪島市釜谷町～美谷町の道路啓開を実施
- ・陸自第382施設中隊が珠洲市大谷町の瓦礫撤去を実施
- ・陸自第10施設大隊が珠洲市内浦総合運動公園の土砂撤去を実施

【輸送支援活動】

- ・護衛艦「せとぎり」搭載のSH-60×1機により、輪島市門前総合運動公園、金沢市鞍月セントラルパーク等へ物資輸送を実施
- ・陸自第33普通科連隊の車両4両により、輪島市小池町、下山町集会所へ物資輸送を実施
- ・空自第23警戒隊が、珠洲市健民体育館へ物資輸送を実施

【給水支援活動】

- ・珠洲市、輪島市、能登町、穴水町、七尾市において給水支援活動を実施。
(陸自第14普通科連隊 第33普通科連隊 第35普通科連隊 第10後方支援連隊 空自第6航空団、高射教導隊等)

【給食支援活動】

- ・珠洲市わくわく広場、河原田小学校、河原田公民館、大空農協、あおぞら天翔河原田で給食支援を実施
(陸自中部方面後方支援隊及び空自第1航空団等)

【入浴支援活動】

- ・珠洲市上戸小学校、七尾市中島小学校にて入浴支援活動を実施。
(陸自第13後方支援隊、海自舞鶴地方隊)

活動の様子



捜索活動に係る消防団との調整



自衛隊員によるがれき撤去



道路啓開作業



空自ヘリによる避難者の搬送



マイクロバスによる避難者の搬送



孤立地域に救援物資を運搬する陸自隊員



救援物資の積載



給水支援風景



入浴支援（七尾市中島小学校）